

令和8年度の建設工事に係る入札・契約制度の見直しについて

お知らせ

岡山県土木部

岡山県の建設工事に係る入札・契約制度について、次のとおり見直しを行い、令和8年度から実施しますので、お知らせします。

I 発注標準等の金額区分の見直し (令和8年6月から)

1 発注標準の金額区分の見直し

入札参加資格の格付に応じた標準的な設計金額の区分について、過去からの工事価格の上昇を踏まえて、**1.5倍に引き上げます。**

種別	格付	設計金額 (現 行)	設計金額 (見直し後)
土木一式・ 建築一式工事	AA	200 百万以上	300 百万以上
	A	80 百万以上 200 百万未満	120 百万以上 300 百万未満
	B	40 百万以上 80 百万未満	60 百万以上 120 百万未満
	C	10 百万以上 40 百万未満	15 百万以上 60 百万未満
	D	10 百万未満	15 百万未満
とび土工・電気・管・鋼 構造物・塗装・機械器具 設置・水道施設・解体工 事(交通安全工事を除 く。)	AA	80 百万以上	120 百万以上
	A	40 百万以上 80 百万未満	60 百万以上 120 百万未満
	B	20 百万以上 40 百万未満	30 百万以上 60 百万未満
	C	10 百万以上 20 百万未満	15 百万以上 30 百万未満
	D	10 百万未満	15 百万未満
その他の建設工事(ほ装 工事、交通安全工事等)	A	5 百万以上	5 百万以上
	B	40 百万未満	60 百万未満
	C	20 百万未満	30 百万未満
	D	10 百万未満	15 百万未満

※ 上位の格付の業者が下位の格付の業者を対象とする工事に一定の範囲で参加することができる運用については、引き続き実施します。

※ 案件ごとの入札参加資格の業者格付については、上記の表によらずに設定することがあるため、個別の入札公告により確認してください。

2 一般競争入札(条件付)の金額区分の見直し

一般競争入札(条件付)の対象とする設計金額の区分を次のとおり1.5倍に引き上げます。

一般的な土木一式工事・建築一式工事	1 千万円以上	→	1 千 5 百万円以上
その他の工事	4 千万円以上	→	6 千万円以上※

※ 令和8年6月以降は、指名競争入札による契約においても技術者の専任を要する場合(請負代金額が4,500万円以上)があるため、応札の際はご注意ください。

Ⅱ 総合評価落札方式の見直し（令和8年6月から）

1 対象金額の見直し

総合評価落札方式（総合評価拡大型を除く。）を実施する設計金額の価格帯を原則8千万円以上から**原則1億2千万円以上**に引き上げます。

2 評価基準の見直し

配置予定技術者の能力に係る評価項目のうち「保有する資格」について、**技術士の資格を発注工事の監理技術者になり得る部門に限定するとともに**、企業の体制・地域貢献・担い手確保の評価項目のうち、「週休2日を達成した工事」の評価基準を4週8休から**月単位の週休2日又は完全週休2日（土日）**とします。

【現行】

評価項目	評価基準	配点
保有する資格	1級土木施工管理技士又は技術士の資格取得後10年以上	1.0
	1級土木施工管理技士又は技術士の資格取得後5年以上	0.5
	上記のいずれにも該当しない。	0.0
評価項目	評価基準	配点
岡山県が発注した工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日<過去1年間>までの間に完成させ、週休2日（4週8休）を達成した工事実績（岡山県が週休2日（4週8休）の達成を証する証明書を交付したものに限る。）の有無	週休2日（4週8休）を達成した工事実績が2件以上あり	1.0
	週休2日（4週8休）を達成した工事実績が1件あり	0.5
	上記のいずれにも該当しない。	0.0



【変更後】

評価項目	評価基準	配点
保有する資格	1級土木施工管理技士又は技術士（ 本件工事の監理技術者になり得る部門に限る。 ）の資格取得後10年以上	1.0
	1級土木施工管理技士又は技術士（ 本件工事の監理技術者になり得る部門に限る。 ）の資格取得後5年以上	0.5
	上記のいずれにも該当しない。	0.0
評価項目	評価基準	配点
岡山県が発注した工事のうち、元号〇〇年4月1日から元号〇〇年3月31日<過去1年間>までの間に完成させ、 月単位の週休2日又は完全週休2日（土日） を達成した工事実績（岡山県がその達成を証する証明書を交付したものに限る。）の有無	月単位の週休2日又は完全週休2日（土日） を達成した工事実績が2件以上あり	1.0
	月単位の週休2日又は完全週休2日（土日） を達成した工事実績が1件あり	0.5
	上記のいずれにも該当しない。	0.0

Ⅲ 総合評価拡大型の試行の見直し（令和8年6月から）

これまで設計金額4千万円以上8千万円未満の一般的な土木一式工事の一部で実施していた総合評価落札方式の拡大試行について、**対象業種、対象金額等を次のとおり見直します。**

1 特別簡易拡大型（スマート型）

(1) 試行対象工事

設計金額8千万円以上1億2千万円未満の全ての業種の工事（工事の難易度等を考慮して、発注者が指定した工事を除く。）**を対象とします。**

(2) 評価項目及び評価基準

詳細については、別添「特別簡易拡大型（スマート型）評価項目・落札者決定基準（例）」を参照してください。

(3) 調査基準価格の設定等

低入札価格調査制度を導入するとともに、調査基準価格を下回る価格で入札した者については、評価値を算出する際の標準点を85点に減点します。

入札に当たっては、入札公告（個別公告）をご確認ください。

2 特別簡易拡大型（チャレンジ型）

(1) 試行対象工事

設計金額を4千万円以上8千万円未満から**6千万円以上8千万円未満**に見直し、引き続き、一般的な土木一式工事のうち発注者が指定した工事を対象とします。

(2) 評価項目及び評価基準

配置予定技術者の能力に係る評価項目のうち、「工事成績の平均点」の評価項目を削除します。また「保有する資格」と地域貢献・企業の体制の評価項目のうち「週休2日を達成した工事」の評価基準を「Ⅱ総合評価落札方式の見直し」の「2 評価基準の見直し」と同様の見直しを行います。

詳細については、別添「特別簡易拡大型（チャレンジ型）評価項目・落札者決定基準（例）」を参照してください。

(3) 失格基準価格の設定等

これまでと同様に失格基準価格を設け、この価格を下回る価格で入札した者は失格とします。

入札に当たっては、入札公告（個別公告）をご確認ください。

IV 労務費ダンピング調査の実施（令和8年12月から）

適正な水準の労務費の確保と賃金支払いの実効性を確保するため、**設計金額が1億2千万円以上の総合評価落札方式において、落札候補者に対して、労務費ダンピング調査を実施します。**

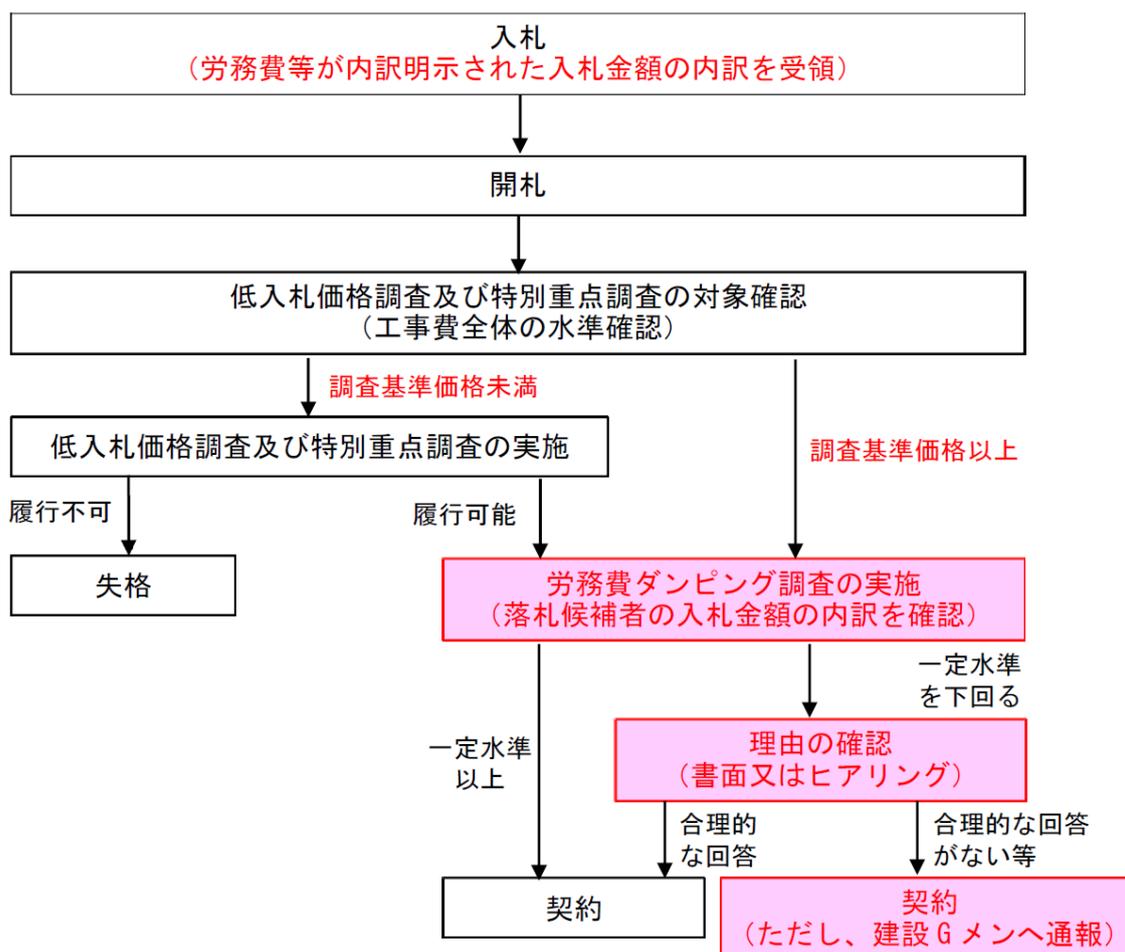
【労務費ダンピング調査の実施方法】

- 1 入札の内訳書に記載された直接工事費の額と発注者の積算上の直接工事費の額※1を比較します。
- 2 1の審査において**入札の内訳書に記載された直接工事費の額が発注者の積算上の直接工事費の額の97%を下回る場合には、その下回った理由について理由書により報告いただきます。**
- 3 2により提出された理由書の内容が合理的な理由ではない場合には、「合理的な理由なく労務費を削減してはならない」旨及び「適正な賃金を支払わなければならない」旨についての注意喚起・警告を行った上で、建設Gメンへ通報することがあります。※2

※1 発注者の積算上の直接工事費の額は「岡山県建設工事入札に係る低入札価格調査実施要領」により計算した直接工事費の額とします。

※2 建設Gメンへ通報した場合でも当該落札者と契約を行います。

【イメージ図】



出典：「労務費ダンピングを防止するための公共発注者向けガイドライン」

V 入札・契約情報の公表方法等の見直し（令和8年6月から）

令和8年6月1日以降に公表する入札結果及び契約に関する内容について、原則としてインターネットによる公表とし、閲覧所での閲覧を廃止します。また、公表期日を入札の日の翌日としていたものについては、落札者を決定した日の翌日とします。

VI 電子契約の対象（令和8年6月から）

令和8年6月1日以降に入札公告するものから、設計金額8千万円以上の総合評価落札方式に加え、設計金額8千万円以上の一般競争入札（条件付）の価格競争による入札方式も電子契約の対象とします。

VII 最低制限価格の算定式の公表

最低制限価格の算定式について、令和8年6月までに公表します。

岡山県 技術管理課 ホームページへのアクセス方法

県のホームページ (<https://www.pref.okayama.jp/>) から → 画面右上の「組織で探す」をクリック → 「土木部」をクリック → 「技術管理課」をクリック

【問合せ先】

土木部技術管理課技術指導班

TEL 086-226-7483

特別簡易拡大型（スマート型） 評価項目・落札者決定基準（例）

	評価項目	評価基準	配点	得点
① 企業の施工実績	平成23年度以降に発注された同種工事の施工実績の有無	（発注規模の1/2）以上の（指定する工事（工種））の元請け実績あり	2.0	/2.0
		（発注規模の1/2）未満の（指定する工事（工種））の元請け実績あり	1.0	
		上記のいずれにも該当しない。	0.0	
	岡山県が発注した土木一式工事のうち、令和4年4月1日から令和8年3月31日までの間に完成させた請負金額が1,000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領（略）及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領（略）による評定点の平均点	77点以上	2.0	/2.0
74点以上 77点未満	1.0			
74点未満又は実績なし	0.0			
①小計				/4.0
② 配置予定技術者の能力	保有する資格	1級土木施工管理技士又は技術士（本件工事の監理技術者になり得る部門に限る。）の資格取得後10年以上	1.0	/1.0
		1級土木施工管理技士又は技術士（本件工事の監理技術者になり得る部門に限る。）の資格取得後5年以上	0.5	
		上記のいずれにも該当しない。	0.0	
	平成23年度以降に発注された同種工事を監理技術者、主任技術者又は現場代理人として施工した実績の有無	監理技術者又は主任技術者として、（発注規模の1/2）以上の（指定する工事（工種））を施工した実績あり	2.0	/2.0
		監理技術者又は主任技術者として、（発注規模の1/2）未満の（指定する工事（工種））を施工した実績あり	1.0	
		現場代理人として、（発注規模の1/2）以上の（指定する工事（工種））を全期間にわたり施工した実績あり（監理技術者又は主任技術者を兼務した場合を除く。）	1.0	
上記のいずれにも該当しない。		0.0		
岡山県が発注した工事のうち、令和4年4月1日から令和8年3月31日までの間に監理技術者又は主任技術者として完成させた請負金額が1,000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領（略）及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領（略）による評定点の平均点	77点以上	2.0	/2.0	
	74点以上 77点未満	1.0		
	74点未満又は実績なし	0.0		
②小計				/5.0
③ 地域貢献	主たる営業所の所在地	工事現場の存する市町村内	2.0	/2.0
		上記以外の場所	0.0	
	開札日現在有効な岡山県、岡山県内の国の関係機関又は市町村（関係機関を含む。）との防災協定の締結の有無	指定防災協定を締結している。	2.0	/2.0
		指定防災協定以外の防災協定を締結している。	1.0	
		なし	0.0	
	岡山県（県出資の公社・事業団を含む。）、岡山県内の国の関係機関又は市町村が発注した土木一式工事のうち、令和6年4月1日から令和8年3月31日までの間に完成させた近隣地域での施工実績の有無	請負金額が500万円以上の〇〇県民局の管内（属する地域事務所管内を除く。）での元請け実績が5件以上あり	2.0	/2.0
請負金額が500万円以上の〇〇県民局の管内（属する地域事務所管内を除く。）での元請け実績が3件以上あり		1.0		
上記のいずれにも該当しない。		0.0		
③小計				/6.0
合計				/15.0

※個別の入札に当たっては、入札公告（個別公告）をご確認ください

特別簡易拡大型（チャレンジ型） 評価項目・落札者決定基準（例）

	評価項目	評価基準	配点	得点	
① 企業の施工実績	岡山県が発注した土木一式工事のうち、令和6年4月1日から令和8年3月31日までの間に完成させた請負金額が1,000万円以上の工事がある場合、それらの工事についての岡山県建設工事成績評定及び通知要領（略）及び岡山県企業局工事成績評定及び通知要領（略）による評定点の平均点	74点以上	2.0	/2.0	
		74点未満又は実績なし	0.0		
		①小計			/2.0
② 配置予定技術者の能力	保有する資格	1級土木施工管理技士、1級建設機械施工管理技士又は技術士（本件工事の監理技術者になり得る部門に限る。）の資格取得後5年以上	1.0	/1.0	
		1級土木施工管理技士、1級建設機械施工管理技士又は技術士（本件工事の監理技術者になり得る部門に限る。）の資格取得後2年以上	0.5		
		上記のいずれにも該当しない。	0.0		
		②小計			/1.0
③ 地域貢献・企業の体制	主たる営業所の所在地	工事現場の存する市町村内	1.0	/1.0	
		上記に該当しない。	0.0		
	開札日現在有効な岡山県、岡山県内の国の関係機関又は市町村（関係機関を含む。）との防災協定の締結の有無	指定防災協定を締結している。	2.0	/2.0	
		指定防災協定以外の防災協定を締結している。	1.0		
		上記のいずれにも該当しない。	0.0		
	岡山県（県出資の公社・事業団を含む。）、岡山県内の国の関係機関又は市町村が発注した土木一式工事のうち、令和6年4月1日から令和8年3月31日までの間に完成させた近隣地域での施工実績の有無	請負金額が500万円以上の〇〇県民局（属する地域事務所管内を除く。）管内での元請け実績が5件以上あり	2.0	/2.0	
		請負金額が500万円以上の〇〇県民局（属する地域事務所管内を除く。）管内での元請け実績が3件以上あり	1.0		
		上記のいずれにも該当しない。	0.0		
	アからカまでの項目の中から最大で3項目を選択	ア 令和6年4月1日から令和8年3月31日までの間に、岡山県管理道路について岡山県（岡山県から委託を受けた市町村を含む。）が発注した道路除雪作業委託の受注及び除雪作業の実績の有無	受注し、かつ、除雪作業を実施した実績あり	2.0	/2.0
			受注し、又は除雪作業を実施した実績あり	1.0	
			上記のいずれにも該当しない。	0.0	
		イ 若手技術者又は若手従業員の雇用の有無	40歳未満の技術者又は35歳未満の従業員を4人以上雇用	2.0	/2.0
			40歳未満の技術者又は35歳未満の従業員を3人雇用	1.5	
			40歳未満の技術者又は35歳未満の従業員を2人雇用	1.0	
			40歳未満の技術者又は35歳未満の従業員を1人雇用	0.5	
			上記のいずれにも該当しない。	0.0	
		ウ 建設機械の保有の有無	5台以上を保有し、又は長期リース契約を締結している。	2.0	/2.0
			4台を保有し、又は長期リース契約を締結している。	1.5	
	3台を保有し、又は長期リース契約を締結している。		1.0		
	2台を保有し、又は長期リース契約を締結している。		0.5		
上記のいずれにも該当しない。	0.0				
エ 令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間に、応急対応（岡山県が当該応急対応の実施を証する証明書を交付したものに限り。）の実績の有無	応急対応の実績が5件以上あり	2.0	/2.0		
	応急対応の実績が1件以上あり	1.0			
	上記のいずれにも該当しない。	0.0			
オ 岡山県が発注した工事のうち、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間に完成し、月単位の週休2日又は完全週休2日（土日）を達成した工事実績が2件以上あり	月単位の週休2日又は完全週休2日（土日）を達成した工事実績が2件以上あり	2.0	/2.0		
	月単位の週休2日又は完全週休2日（土日）を達成した工事実績が1件あり	1.0			
	上記のいずれにも該当しない。	0.0			
カ 岡山県が発注した土木一式工事のうち、令和6年4月1日から令和8年3月31日までの間に完成し、ICT活用工事を達成した工事実績（岡山県がICT活用工事の履行を証する証明書を交付したものに限り。）の有無	ICT活用工事（Light ICTは除く。）の実績が1件以上あり	2.0	/2.0		
	ICT活用工事（Light ICTに限る。）の実績が1件以上あり	1.0			
	上記のいずれにも該当しない。	0.0			
③小計			/11.0		
合計			/14.0		

※個別の入札に当たっては、入札公告（個別公告）をご確認ください